

近畿大学後期 2014年度 入学試験 解答速報 英語

2014年 3月8日 実施

<解答>

I 会話問題

[A]

[B]

1	2	3	4	5	6
ウ	エ	ア	ウ	エ	エ

II 空所補充

7	8	9	10	11	12
ク	オ	ウ	カ	エ	ア

III 文法4択

13	14	15	16	17	18	19	20
ウ	イ	ウ	ウ	ウ	イ	エ	ウ

IV 同意文選択

21	22	23	24
ア	ウ	エ	イ

V 単語

25	26	27	28	29
イ	エ	エ	ア	エ

VI 語句整序

30	31	32	33	34	35	36	37
カ	ウ	オ	エ	イ	エ	イ	エ

VI 長文内容一致

38	39	40	41	42	43	44	45
ウ	ウ	ウ	ウ	ア	ア	ウ・エ (順不同)	

<解説>

I 会話

[A]

- ウ **I was taking a course in dances.** 「ダンスの講習を受けてました。」
直後の A が “developing your **artistic skills**” と言っていることが根拠。
- エ **I wish I could have stayed longer.** 「もっと長く滞在できたらよかったんだけど。」
直後のやりとりで、A が “Why didn't you?” と尋ね、B が “I had to return home to start my new job.” と答えている。
- ア **Could you advise me on the best places to see?** 「観光のベストスポットを教えてください。」
直後に B が “It'd be my pleasure. I'll **make a list** for you.” と述べている。

[B]

- ウ **they can be borrowed for two weeks.** 「2週間借りられます。」
直前で A が “How long can members borrow books?” と尋ねている。『期間』を答えているのはウのみ。
- エ **You'll need to choose a password, though.** 「ただ、パスワードを選んでもらう必要はあります。」
直後の A が “I'll be sure to **pick the one** that I always use.” (「もちろんいつも使っているのを選びます」) が根拠。
- エ **Would you like to fill in an application form right now?** 「今すぐ申請用紙に記入しますか？」
直後の B が “**Not just yet.** I'll be coming again later this week and I'll **complete one** then.” と述べている。ちなみに fill in[out] を complete と書き換えるのは 24 年度大問 4 の 21 で出題されている。

II 空所補充

- ク It is (**still**) used in ...
- オ It is great for (**protecting**) the freshness of ...
- ウ This is partly associated with their (**frequent**) use of ...
- カ ~ eating olive oil twice a day (**reduces**) women's risk of ...
- エ Olive oil enhances the (**lives**) of people everywhere.
- ア Its (**benefits**), recently confirmed by science, were ...

III 文法 4 択

- ウ (**to be solved**)
to be solved 「これから解決されるべき、まだ解決されていない」の意の形容詞句
- イ (**has been dead**)
has been dead 現在完了時制 [継続] +since ~
- ウ (**is**)
the number of ~ 「~の数」は単数名詞 cf. a number of ~ 「多くの(数の) ~」は複数扱い
- ウ (**interesting**)
interesting [形容詞] 人に興味を起こさせるような→興味深い、面白い
She is so interesting that... 「彼女は非常に興味深い人なので...」
- ウ (**approaching**)
付帯状況の with : with AC 「A を C にして、にしながら」「A が C で、なので」
With the deadline for ~ rapidly approaching 「~の締め切りがどんどん近づいているので」
- イ (**where**)
この where は関係副詞だが、名詞節を導いて「~な場所、所」の意
where the princess ran away with her boyfriend 「王女がボーイフレンドと逃げたところ、場面」
- エ (**those**)
この those は those people の意 those present at the celebration of ~ 「~を祝う式典に出席していた人たち」
- ウ (**neither**)
neither 「2つのもの、2人の人のどちらも~ない」 cf. none 「3つ以上のもの、3人以上の人のどれも~ない」
neither was suited to ~ 「どちらも~に合わなかった」

IV 同意文選択

21. ア Bill's colleague **caused** changes to happen in the company.
「ビルの同僚は会社に変化を起こした。」
bring about ~ : ~をもたらす、引き起こす
22. ウ The student **stopped going to university**, following careful thought.
「その学生はよく考えた末に大学をやめた。」
drop out of university : 大学をやめる、中途退学する
23. エ I plan to **start my journey to** New York as soon as I can.
「私はできるだけ早くニューヨークに旅立つつもりです。」
set off for ~ : ~へ向けて出発する、~へ旅に出る
24. イ Not many students **registered for** the pottery class.
「陶芸講習を受講登録した生徒は少なかった。」
sign up for ~ : ~の受講登録をする

V 単語

25. イ **envy** : 嫉妬・ねたみ
(a) 「他の誰かが持っているものを欲しがる感情」
(b) 「フィルがスポーツカーに乗り込んだとき、ティムは嫉妬の目で見ていた。」
26. エ **minority** : 少数・半分以下の数
(a) 「人々やものより少ない部分」
(b) 「その問題は少数の生徒によって引き起こされた。」
27. エ **satisfy** : ~を満足させる
(a) 「誰かに望むものを与えることによって喜ばせること」
(b) 「その会社は全ての顧客を満足させるよう一生懸命努力した。」
28. ア **acquire** : ~を得る
(a) 「自分自身の努力、能力、行動によって何かを手に入れること」
(b) 「仕事をもっとうまくできるようになるために、その人はいくつかの新しい技術を身につける必要がある。」
29. エ **visible** : 目に見える
(a) 「見られることができる」
(b) 「その火はとて大きく、5キロ離れたところからも見る事ができた。」

VI 語句整序

- [A] (30,31) (カ)(ア)(エ)(オ)(イ)(ウ)
(What caused the dinosaurs to disappear remains) a mystery and many scientists are working to solve this puzzle.
- [B] (32,33) (オ)(カ)(ウ)(エ)(ア)(イ)
I went to the police to complain about a noisy neighbor, only (to be told that they could not do anything) about it.
- [C] (34,35) (オ)(ア)(イ)(カ)(エ)(ウ)
Our regular customers (were just as delighted when we got) the new menu as when we opened the new branch.
- [D] (36,37) (カ)(ア)(ウ)(イ)(オ)(エ)
As he did so well in his job last year, I do not understand (what has led him to make) such slow progress this year.

VII 長文内容一致

問 1 (38) ウ [When people say ~, they mean that they want to spend their private time **together with others.**]

◎第 2 段落の内容に**合わない**ものを選ぶ問題。「自分の時間が必要だ」という発言の意図として「他者と一緒に」という点が決定的に内容に反する。

問 2 (39) ウ [There are personal issues that some people do not wish to discuss with others.]

◎下線部 (39) [There are conversational boundaries, too.]の内容として**適当なもの**を選ぶ問題。直後に続く具体例を根拠にする。

ア. ~ **feel free to communicate with other people** about family issues ~ 逆。家庭の問題は他者に話したくない人もいる。

イ. ~ **do not mind** sharing **any** personal concerns with ~ at all. 逆。自分の気持ちは知られたい人もいる。

エ. Topics regarding **the workplace** are to be avoided, ~ 仕事の話 avoided という例はない。

問 3 (40) ウ [When in public, people avoid looking into strangers' eyes.]

◎第 4 段落の内容に**合うもの**を選ぶ問題。

ア. In public places, ~ have to **give up the idea of privacy altogether** ~ 本文とは完全に逆。

イ. ~ to **have** body contact even with strangers ~ 他者と約 15 センチ距離を置くという内容に反する。

エ. ~ **think little of** their personal space ~ 本文とは完全に逆。

問 4 (41) ウ [Americans first consider themselves to be private people who are self-supporting.]

◎下線部 (41) [Americans usually see themselves first as individuals, and then as members of a family, ~]の内容として**適当なもの**を選ぶ問題。後に続く各文を参考にしつつ、端的に内容を言い換えられているものを探す。

ア. ~ **do not normally become community members** because ~ 下線部後半に反する。

イ. ~ do **not** think that ~ is useful ~ 下線部の後に続く “These groups are important because ~” に反する。

エ. ~ identify themselves with the group ~ **more than anything else** ~ 下線部全体の内容に反する。

問 5 (42) ア [American's preference for being independent **has little to do with** their embarrassment towards depending on others.]

◎第 5 段落の内容に**合わない**ものを選ぶ問題。「プライバシーや独立独歩を重んじることから他者に助けを求めにくくなる」という本文に反する。

問 6 (43) ア [Many ~ give Americans assistance on condition that **a great deal of their personal information is provided.**]

◎第 6 段落の内容に**合わない**ものを選ぶ問題。「個人情報をあまり尋ねずに人々を助ける」という内容に反する。

問 7 (44,45) ウ [Americans use various kinds of barriers to keep their personal lives private.]

エ [Some Americans tend to avoid sharing their family-concerned problems with others.]

◎本文の内容と合うものを 2 つ選ぶ問題。

ア. ~because they are **a group-oriented society**~ 理由として矛盾がある。「集団重視」ではなく「個人重視」。

イ. ~ **cannot** be expressed in words ~ 第 2 段落 1 文目に反する。

オ. ~ **do not hesitate** to seek support from others ~ 問 5 と同一のポイント。本文と逆。

カ. ~ organizations **refuse to assist** people regardless of how ~ 「支援する」ための “organizations” である。

キ. ~ **do not recognize** the importance of privacy ~ プライバシーに配慮するのが “organizations” の最大の特徴。

[講評]

- I 昨年と同レベル。素直で読みやすい。
- II 例年並み。文構造、品詞に注意すれば容易。
- III 例年並み。前半で少しひねりのある問題があるもののおおむね標準的。
- IV 例年並み。24. が若干やや難しめ。
- V 例年並み。選択肢も特に迷うものはない。
- VI 例年並み。[C]で動詞の使い分け、原級比較の語順を間違えていないかどうか。
- VII やや易。話題も一般的で問題の作りも素直。

全体として8割後半は欲しい。

医歯学部進学予備校 **メビオ**

〒540-0033 大阪府中央区石町 2-3-12 べるが 7 天満橋

TEL 06-6946-0109 FAX 06-6941-9416 URL <http://www.mebio.co.jp/>

MeBio
Scholastics

